

だんだん

準備着々

8月1日(水)から開催される「2007夏 越後妻有大地の祭り」に向け、各地域で準備が進められています。まつだい農舞台近くの杉林で、常設展示の作品を覆う木や枝葉の除去作業を行う地域の人たち。手入に汗を流して、次回の大地的芸術祭までにカタクリを咲かせる計画です。(手前の作品 依田久仁夫作「希望という種子(シュジ)」)

主な内容

- [開催] 2007夏 越後妻有 大地の祭り 2-3
- 第13回石彫シンポジウム 4
- モクベエ伝説 空坂の由来 5
- 参議院議員通常選挙 / 西本町保留地売却ほか 6-7
- 国民健康保険税率決定 / 水道事業のお知らせ 8-9
- 地域の風～支所からのたより 10-11
- ときめきネットワークほか 12-13
- まちの話題 TOPICS 14-15
- お知らせ・ガイド 16-19
- ジュニア芸術祭 —東小学校— 20

9月1日(土)：儀明劇場・倉

まつだい文楽劇場
「シャーマンの叫び(仮)」
2003年に完成した儀明劇場の定期公演です。自然と人間界の境界を文楽人形とジャズ、そして地元芸能の共演によってたくみに表現します。



KKawase

出演者：吉田勘緑（文楽座）／坂田明（サククス）
／松亭太鼓（太鼓）
時 間：午後6時開演
会 場：儀明劇場・倉
入場料：一般3,000円（前売2,500円）、中学生以下無料

8月18日(土)・
19日(日)
まつだい農舞台

里山ミュージックフェスティバル2007
「音楽市」

2日間にあたり、農舞台周辺で元の物産や音に関するフリーマーケットとワークショップを開催し、にぎやかな祝祭の場を創出します。18日の午後6時30分からは鬼太鼓座などによる有料コンサートが行われます。



出演者：鬼太鼓座／バンブー・オーケストラ ほか
時 間：両日とも午前10時～午後7時
コンサートは午後6時30分～（開場午後6時）
会 場：まつだい「農舞台」
入場料：無料。18日の有料コンサートは一般3,000円（前売2,500円）、中学生以下無料

つ ま り で
つ り

越 後 妻 有
—アート+里山—
大地の祭り
2007夏

第4回大地の芸術祭に向けて
開催 2007夏 越後妻有
大地の祭り

開催期間：8月1日(水)～9月2日(日)

十日町市・津南町を熱気に包む「大地の芸術祭」の継続開催が決定し、次回2009年（平成21年）の開催に向けて準備が進められています。

芸術祭は3年に1度の開催です。あの感動と興奮を2年後につなげ、芸術祭にかかわる人々のきずなをより強くするために、今年は8月1日(水)～9月2日(日)の33日間にわたり、「2007夏 越後妻有 大地の祭り」を開催します。

これまで、芸術祭が開催されない年に行われていた『10 Days』から、質・量ともに大きく充実した今年の「大地の祭り」をお楽しみください。



HKuratori

開幕 イベント

8月1日(水)：まつだい農舞台

ミュージック&リズムス in 越後妻有
「大地に響け！日韓の鼓動」

昨年の「世界太鼓フェスティバル」にも参加した韓国No.1の若手音楽集団「P U R I」がやってきます。鬼太鼓座の松田惺山なども加わり、新しいアジアの音の交響が「大地の祭り」の幕開けを告げます。



出演者：P U R I／田中悠美子（三味線・声）／松田惺山（尺八）／吉田敬洋（太鼓）
時 間：開演午後7時（開場午後6時30分）
会 場：まつだい「農舞台」
入場料：一般3,000円（前売2,500円）、中学生以下無料

大地の祭り 見どころ紹介

今回の「2007夏 越後妻有 大地の祭り」は、昨年大好評だった空家作品をはじめ、これまで設置された約160点の作品群を、会期中毎日公開します。
また、一流アーティストによるスペシャルイベントや、作家や建築家とともに作品づくりを体感できるワークショップが開かれるなど、毎日どこかで多彩な催しが開催されます。
※ワークショップや里山かくれんぼ、越後妻有こどもサマーキャンプなどの詳細は次号で紹介します。

問合せ：観光交流課芸術祭推進室
☎ 7 5 7 - 2 6 3 7

アート鑑賞チケット

【パスポート】
1 日 券／大人2,000円・小人1,000円
連続2日券／大人2,800円・小人1,400円
【チケット販売所】
まつだい農舞台、十日町駅（ほくほく何でも案内所）、まつだい駅（観光案内所）、光の館、キョロロ、キナーレ及び空家開館作品
※パスポート有効期間中、空家プロジェクト作品と農舞台、キョロロ、光の館及び十日町市博物館を1回ずつ鑑賞できます。
また、大地の祭り関連イベントの入場料が割引になります。2回目以降はパスポート提示で個別鑑賞券が半額になります。
【個別鑑賞券】
●500円＝うぶすなの家（みしゃぐち含む）、光の館、農舞台、最後の教室、夢の家など上湯4作品、キョロロ
●300円＝空家プロジェクト作品
◎十日町市、津南町の小・中学生は、空家プロジェクト作品と農舞台を無料で鑑賞できます。詳細は、学校から配布される資料をご覧ください。

「里山アートツアー」
（定期観光バス）のご案内

多くの作品を鑑賞するには、この「里山アートツアー」がお勧めです。専門のガイドがご案内します。
運行日：「大地の祭り」会期中の毎週土・日曜日
北回りコース＝奇数日、南回りコース＝偶数日
料 金：大人4,000円、小人3,000円（昼食代、鑑賞チケット代別）
申込先：越後交通㈱予約専用フリーダイヤル（☎0120-865-615）
【北回りコース】
9:10越後湯沢駅東口→10:15十日町駅西口→「越後妻有交流館・キナーレ」（車窓）→「安堀雄文記念館」「妻有田中文男文庫(仮)」→「バタフライパビリオン」ほか→「胞衣 みしゃぐち」→「うぶすなの家」【自由昼食】→「光の館」「ベリースプーン」ほか→「名ヶ山写真館」→「LIFE Work+みどりの部屋プロジェクト」→「繭の家—養蚕プロジェクト」→「マウンテン」→「まつだい農舞台」「棚田」ほか→17:40十日町駅西口→18:40越後湯沢駅東口
【南回りコース】
9:10越後湯沢駅東口→10:15十日町駅西口→「影(ei)／来し方 行き先」「フロギストン」→「脱皮する家」→星峠の棚田→「まつだい農舞台」【自由昼食】→「棚田」ほか【松代城山里山アート散策】→「ステップインプラン」（車窓）→「森の学校 キョロロ」→「夢の家」「収穫の家」ほか→「最後の教室」→「日本に向けて北を定めよ（74° 33′ 22″）」ほか（車窓）→「ポチョムキン」→「再構築」→17:40十日町駅西口→18:40越後湯沢駅東口



第13回 十日町石彫シンポジウム

- ◆期 間 7月28日(土)～8月19日(日)
- ◆制作会場 十日町市総合体育館北側広場
- ◆参加作家 むらかみともひこ さとうまさかず あけ た かずひさ
村上友彦 佐藤正和 明田一久



- ◆作品名 「カシコ」
- ◆制作者 村上友彦
- ◆設置場所 ㈱フジミック新潟前（泉町）



- ◆作品名 「ミヤマクワガタ」
- ◆制作者 佐藤正和
- ◆設置場所 ホテル むかでや前（高田町2）



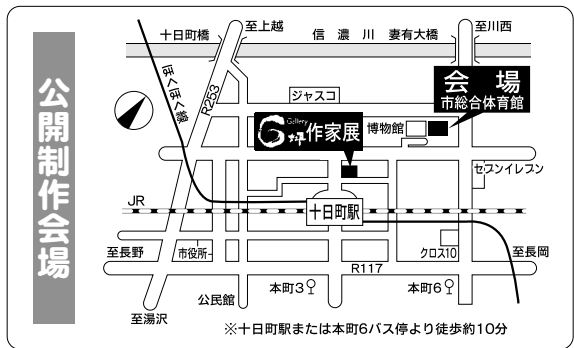
- ◆作品名 「ヤッホー」
- ◆制作者 明田一久
- ◆設置場所 ㈱コロネット前（高田町2）

作家展

- 参加作家3人による小作品展です。
- 期 間 8月1日(水)～8月19日(日)
午前10時～午後7時（入場無料）
 - 会 場 ギャラリー6 坪（十日町駅西口）

彫刻体験教室

- 石を削って、ペーパーウエイトを作ろう。
石は、子どもでも削れるやわらかい石を使用します。
- 日 時 8月5日(日)午前9時30分～（2時間程度）
 - 会 場 総合体育館北側広場（石彫シンポジウム会場）
 - 参加費 無 料
 - 申込み締切り 8月2日(木)



申込み・問合せ 教育委員会生涯学習課（中央公民館内）☎757-8918

地域の伝説 講談で語り継ぐ

モクベエ伝説 杵坂の由来

（松之山・兎口）

6月の土砂災害防止月間にちなんで、防災意識の啓発と地すべりに挑んだ先人の伝説を後世に語り継ぐと6月28日(木)、松之山体育館で防災・地すべり講演会「モクベエ伝説 杵坂の由来」（松之山地すべり講演会実行委員会）（県十日町地域振興局／市／松之山全右衛門クラブ）主催）が行われました。講演会では、国土交通省湯沢砂防事務所・長井義樹所長とジャーナリストで元NHK解説主幹・吉村秀實氏が地すべりの仕組みや防災への心がけなどをスライドを使って解説。梅雨のこの季節への注意を促しました。

また、講師・神田香織さんによる地域に伝わるモクベエ伝説を講談にした「杵坂由来」が口演され、集まった地域の人たちや地元小・中学生、保育園児など約500人は神田さんの名調子に終始浸っていました。

伝説にならう防災と愛郷

講演で長井所長は、「新潟県は、日本が一番地すべり災害が多く全国の4分の1を占めます。第3紀層という地層に水が入り込むことで、重さに耐えきれなくなった地面が動いてしまうのです」と、地すべりの仕組みについて話しました。吉村さんは、「歴史的にも近年は災害が多く発生しています。この機会に自然災害について学んでください」と注意を呼びかけました。講演会を主催した団体の一つ、「松之山全右衛門クラブ」の相沢正平会長（56歳）は、「この講



熱演する神田香織さん

演会をとおして、防災への心がけと、人のために役立つ大切さを学んでほしいです」と開催への思いを話していました。

講談—杵坂由来—（あらすじ）

今からおおよそ500年前、松之山・兎口集落に杵兵衛という村長が住んでいました。杵兵衛は3つになる坊やと妻の3人で仲良く暮らしていました。ある春のこと、兎口集落を中心に大きな地すべりが起こりました。民家や田畑、山林などに亀裂が入り、大きく動き始めたのです。連日止むことのない地鳴りに、村人たちは杵兵衛の家に集まり知恵を出し合いましたが妙案は浮かばず、天に頼ることとしました。村の折衝師によれば、大地の怒りを鎮めるために人柱を捧げよと天のお告げがあったとのこと。誰を捧げるか、村人は顔を見合わせ困り果てました。

ある日、村の男たちは集まって誰が人柱になるか決めていました。妻や子、年離れた両親を残して誰も進み出る者はいません。このままでは村はなくなり、みんなが苦しむことになる。そう憂えた杵兵衛は「ふんどしを繕ってある者を人柱にしよう」と提案しました。男たちは恐る恐るふんどしを確かめました。すると、言い出した杵兵衛のふんどしに繕いがありました。前の晩、自分で繕ったふんどしをわざとってきた杵兵衛は、自らの身を天に捧げ村を救おうと思ったのです。



平成9年に杵兵衛をしのんで建立された碑

かくして、杵兵衛の尊い犠牲により、松之山の大地すべりは治まりました。埋められたその地には杵兵衛の希望どおりコブシが植えられ、春にはきれいな花が咲くようになりました。

松之山は、その後いくたびか地すべりに直面してきました。しかし、そのたびに人々は地すべりに果敢に立ち向かってきました。500年前、故郷を守ろうとした杵兵衛の思いは、今もこの地に息づいています。

講談「杵坂由来」は、松之山地域で防災によるまちづくり活動などを行う「松之山全右衛門クラブ」が、吉村秀實さんの助言を得て伝説の講談化を実現。今年3月、東京・上野で初演され好評を博しました。

参議院議員通常選挙

『投票で明るく住みよいまちづくり』

第21回参議院議員通常選挙は、7月12日(木)に公示され7月29日(日)に投票が行われます。参議院議員選挙は、候補者に投票する新潟県選出議員選挙と候補者名簿に記載された候補者または候補者名簿を届け出た政党などに投票する比例代表選出議員選挙の2つがあります。これからの国の進路を決める大切な選挙です。安心して政治をまかせられる代表者を選ぶため、積極的に投票しましょう。

投票資格

①十日町市の選挙人名簿に登録されている人

②7月29日現在で満20歳(昭和62年7月30日生まれ)以上の人

③平成19年4月11日以前から十日町市に住民登録している人

※4月12日以降に転入した人は、前住所地の市町村で投票することになります。

入場券

入場券は、はがきでお届けします。はがき下のすみの両側をはがして、ミシン目で切り離し、各自、投票の際にお持ちください。入場券がない

場合でも投票所で再発行します。

投票時間

投票の開始は、午前7時からですが、投票の終了時間は、投票所によって異なります。入場券に記載してある投票所と投票終了時間をよく確認して投票してください。

投票の順序

①新潟県選出議員選挙(投票用紙・うすい黄色)・・・候補者の氏名を記入

②比例代表選出議員選挙(投票用紙・白色)・・・候補者名簿に記載された候補者または候補者名簿を届け出た政党などの名称を記入

(売却方法) 一般競争入札

(申込方法)

入札参加申込書と関係書類を添え、受付場所へ直接申し込んでください。

受付場所・・・市役所本庁3階 建設課区画整理室

受付期間・・・7月10日(火)～8月10日(金)

受付時間・・・午前8時30分～午後5時まで

(土・日、祝祭日を除く)

(現地説明会)

7月25日(水)午後1時30分から(現地集合)

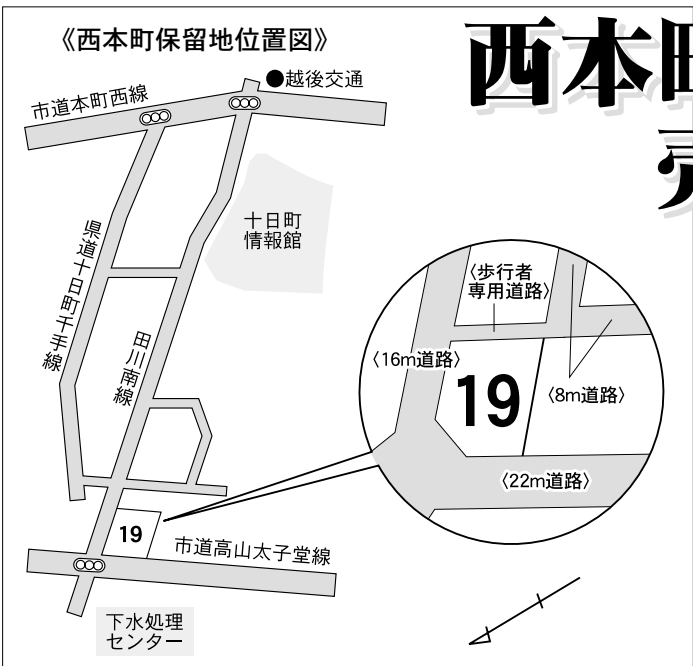
(入札日)

日 時・・・8月17日(金)午後2時から

会 場・・・市役所本庁3階 全員協議会室

(問合せ)

建設課 区画整理室 (☎757-3150)



番号	街区名	区画名	地目	地積 (㎡)	入札最低価格(円)
19	11	1	宅地	2,464.21	130,110,288

詳細は市のホームページ
(<http://www.city.tokamachi.niigata.jp/>)
をご覧ください。

期日前投票・不在者投票

投票日当日、都合により投票所に行けない人は、期日前投票又は不在者投票ができます。

◆期日前投票Ⅱ宣誓書の提出が必要ですが、投票用紙に記入後、直接投票箱に投票することができます。期日前投票所は、次のとおりです。

地 域	期 日 前 投 票 所
十日町地域	十日町保健センター(市役所隣) 1階 選挙事務室
川西地域	川西地域活性化センター(十日町市川西支所裏) 4階 第2研修室
中里地域	十日町市中里支所 3階 中会議室
松代地域	十日町市松代支所 4階 第4会議室
松之山地域	十日町市松之山支所前事務所

の担当者申し出て下さい。

◆日時Ⅱ7月13日(金)～7月28日(土)までの毎日、午前8時30分～午後8時※入場券が届いている場合は、お持ちください。印鑑は不要です。

郵便等投票による不在者投票

次のいずれかに該当する人は、郵便による不在者投票ができます。請求期限は、投票日の4日前の7月25日(水)までです。ただし、事前に郵便投票等証明書の交付を受ける必要があります。

①身体障害者手帳または戦傷病者手帳に定められた障害が記載されている人

②介護保険の要介護度状態区分が「要介護度5」と記載されている人また、上肢または視覚に重度の障害がある人は、代理記載制度を利用することができます。

十日町市開票区の開票

◆日時Ⅱ7月29日(日) 午後9時～

◆会場Ⅱ十日町市総合体育館

※開票状況は、十日町市のホームページ(<http://www.city.tokamachi.niigata.jp/>)でも公表します。

問合せ

十日町市選挙管理委員会(十日町保健センター1階) ☎757-3191または各支所の選挙管理委員会事務局

松代病院の

維持に向けて

松代病院は、十日町病院と同様の公設民営の形態で運営できるよう、県との協議を進めます

市は、十日町病院を公設(県設)民営形態(※)の地域中核病院として、早期に改築するよう県に要請しています。

このたび、松代・松之山地域の皆さんから、松代病院を公設民営化することに理解をいただいたことから、松代病院を十日町病院と同様の公設民営形態の病院として、引き続き維持するよう県と協議していくことにしました。

十日町病院と密接な関係にある松代病院は、十日町病院の分院と位置付けて、公設民営化することが最も望ましいと考えています。

地域の安全・安心を高め、

※公設民営

自治体などの公共団体が設立し、民間の法人などが事業の管理・運営を担う方式。



まつだいふるさと会館で行われた懇談会(6月14日(木))

問合せ

健康支援課
十日町病院建設推進室
☎757-3187

水道事業のお知らせ

平成18年度水道事業下半期の業務状況と19年度予算をお知らせします。

■問合せ＝上下水道局事務係 ☎757-3115（内線93）

18年度下半期の業務状況

給水業務量の状況

平成18年10月1日
～19年3月31日

区 分	18年度 下半期	17年度 下半期	前 年 度 比	
			増 減	比率(%)
給水戸数（栓）	12,226	12,207	19	0.2
給水量	総 数 (m ³)	1,881,432	1,895,519	△ 14,087 △ 0.8
	一日平均 (m ³)	10,337	10,415	△ 78 △ 0.8

※給水栓数は、調定件数（平均）です。

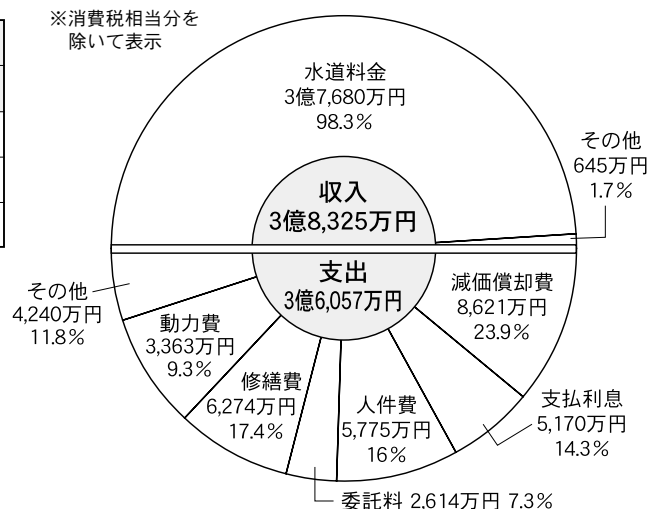
※給水量は、収入調定水量です。

※上半期分は市報18年11月10日号に掲載してあります。

損 益 計 算 書

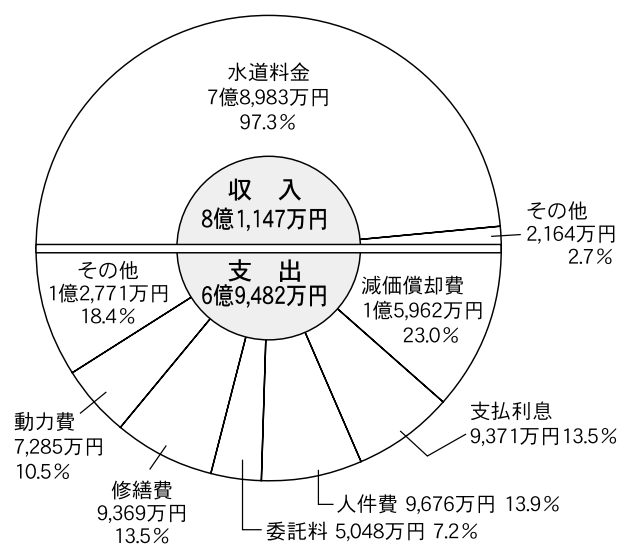
平成18年10月1日
～19年3月31日

※消費税相当分を
除いて表示



19年度予算

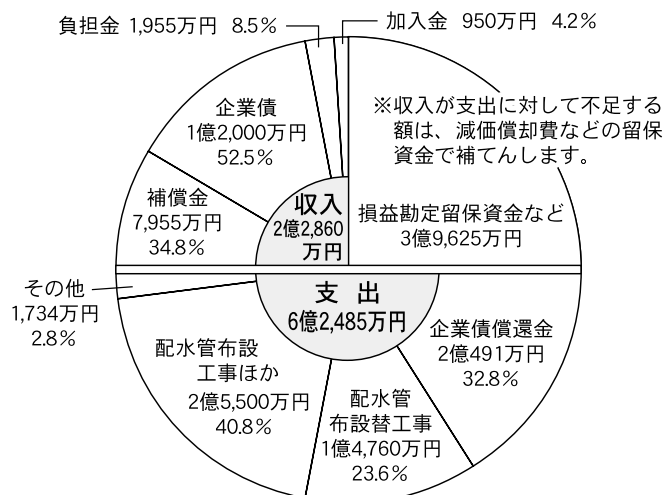
収益的収入及び支出



（業務の予定量）

1. 給水戸数…………… 11,200戸
2. 年間総給水量…………… 3,780,000 m³
3. 一日平均給水量…………… 10,328 m³

資本的収入及び支出



保険税の計算例（医療分）

- ★世帯の中の国保加入者…………… 2人
- ★営業所得…………… 150万円
- ★固定資産税額（土地・家屋）…………… 45,000円
- ①所得割
(150万円－基礎控除33万円)×6.2%＝72,540円
- ②資産割 45,000円×27%＝12,150円
- ③均等割 2人×24,000円＝48,000円
- ④平等割 23,000円

A 合計（①＋②＋③＋④）＝155,600円
（100円未満切捨て）

保険税の計算例（介護分）

- ★世帯の中の国保加入者…………… 2人
- ★営業所得…………… 150万円
- ①所得割
(150万円－基礎控除33万円)×1.0%＝11,700円
- ②均等割 2人×8,000円＝16,000円

B 合計（①＋②）＝27,700円
（100円未満切捨て）

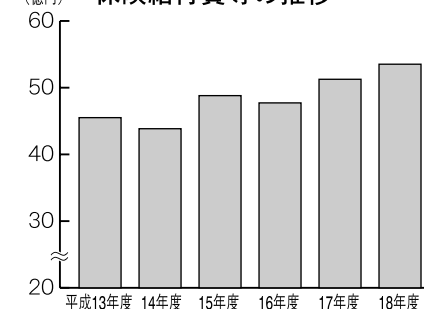
世帯の国保税の合計＝A＋B＝183,300円

区 分	医療分税率	介護分税率
所得割率	6.2%	1.0%
資産割率	27%	—
均等割額	24,000円	8,000円
平等割額	23,000円	—
限 度 額	560,000円	90,000円

平成19年度の国民健康保険税率を決定しました。税率は18年度と同じですが、医療分限度額を530,000円（18年度）から560,000円に引き上げました。介護分は90,000円で変更ありません。40歳から64歳までの人が加入している場合は、介護保険の第2号被保険者として介護納付金分を合わせた

額が国民健康保険税となります。保険税の納入通知書は、7月13日（金）に発送する予定です。納期限までの納税をお願いします。「国民健康保険」は、病気やけがをしたとき安心して医療を受けることができるよう保険税を出し合い助け合う制度です。加入者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

保険給付費等の推移



国民健康保険証と高齢受給者証の更新について

国民健康保険証と高齢受給者証（該当者のみ）の更新分を世帯単位で郵送します。学生の保険証も市内の家族あてに郵送します。発送は7月25日（水）の予定です。今までの保険証と高齢受給者証は7月31日で使えなくなりますので、各家庭で裁断するなど破棄してください。保険証が届いたら、住所・世帯主名・加入者名などを確認し、裏面の注意事項をよくお読みください。記載事項に誤りがある場合は、届け出てください。

【有効期限について】

通常の有効期限は平成20年7月31日ですが、制度改正に伴い次の人は有効期限が違います。

①現在老人保健制度の適用を受けている人②平成20年7月30日までに75歳に達する人③現在退職者医療制度の適用を受けている65歳以上の人、及び被扶養者④現在退職者医療制度の適用を受けている人で平成20年7月1日までに65歳になる人、及び被扶養者

有効期限が平成20年7月31日でない人には、後日新しい制度での保険証を送付します。

問合せ 介護国保課国保係 ☎757-3111（内線165）



6月8日(金)、千手中央コミュニティセンターで第2回川西地域協議会が開催されました。協議会では、川西地域住民の総意による「まちづくり・くらしづくり」の目標を立て、

川西地域振興計画検討部会を設置 第2回川西地域協議会開催

その実現に向けて地域振興基金を活用した川西地域振興計画策定に着手することが決まりました。

計画策定のため、協議会では、川西支所と協働して川西地域振興計画検討部会を立ち上げました。今後は、川西支所の各課や振興会を単位とした地区、各種団体関係にヒアリングを行い、さまざまな課題を掘り起こす作業を進め、具体的テーマを定めてワークショップを開催していきます。

今後開催が予定されているワークショップには、多くの皆さんの参加をお願いします。

川西地域振興計画についての質問や意見は、川西支所地域振興課自治振興係(☎768-4951)にお寄せください。

かわい新聞

川西支所
☎768-3111



「みんなで守ろう 地域の安全」
松之山地域で総合防災訓練実施

6月24日(日)、松之山地域の全住民を対象にした総合防災訓練が実施され、約1,200人が参加しました。訓練は、「同日午前8時15分、松之山を震源地とするマグニチュード7.0の直下型地震が発生」という想定で開始。住民はサイレンの合図で自宅の点検や戸締りなどを行った後、それぞれ決められた一時避難所に避難し、安否確認などを行いました。

その後、会場では消火器取扱訓練やバケツリレーによる消火訓練、救急法訓練が行われ、子どもから高齢者まで本番さながらに取り組んでいました。また、消防団による水防訓練や林野火災消防訓練、新潟県消防防災航空隊の防災ヘリによる負傷者救出訓練も行われ、参加した多くの住民は防災の大切さを改めて感じていました。

メイン会場の松之山温泉スキー場駐車場では、小野塚良雄支所長を現地本部長とする現地对策本部が設置され、支所職員による応急救護所設置訓練や避難所開設訓練などを実施。消防団による避難広報訓練では、一時避難所へ待機していた松里地区自主防災会の皆さん約300人を誘導し、スキー場駐車場へ避難させました。

湯
コー
米
マイ
心
ハート

まつのやま

松之山支所
☎596-3131

ひだまりプール3周年記念企画 『介護予防シンポジウム』

ひだまりプール開業3周年を記念して、7月1日(日)、千手中央コミュニティセンターで「介護予防シンポジウム」が開催されました。第1部の基調講演では「医療・介護費抑制への取り組みと成果」をテーマに、高橋賢一氏(明治学院大学名誉教授)と宮地元彦氏(独立行政法人国立健康・栄養研究所健康増進研究部身体活動研究室長)、関口陽子氏(エリアドゥ21代表)の3氏が講演し、会場に訪れた約230人の観衆は終始真剣に聞き入っていました。

第2部では「各地の実情にあった取り組み」について、当市のほか、湯沢町・南魚沼市(旧大和町)・長岡市(旧小国町)の保健師が報告しました。同日、ひだまりプールでは水中体操教室、シンポジウム会場では健康体操の実技デモンストラレーションが行われました。



大正琴魚沼地区大会



6月24日(日)、千手中央コミュニティセンター千年の森ホールで「第3回琴伝流大正琴魚沼地区大会」が開催されました。市内のグループのほか、津南町や南魚沼市、魚沼市、遠くは長野県などから23のグループが参加し、日頃の練習の成果を発表しました。

現在、愛好者が全国で100万人といわれている大正琴。この日も会場は超満員で、補助椅子も満席になるほどの盛況となりました。観客は、演奏者が奏でる優しいアンサンブルの音色に合わせ、リズムを取りながら聴き入っていました。

上杉房能公500年祭開催

永正4年(1507)8月、越後守護職だった上杉房能公が守護代の長尾為景に追われ、松之山天水越で自刃して500年。松之山観光協会では上杉房能公祭実行委員会を立ち上げ、房能公をしのぶ舞踊や講談、国重要無形民俗文化財「綾子舞」の公演など房能公500年祭を開催します。

- 日時：8月12日(日) 午前9時～正午
- 内容：①俳句会 ②舞踊「管領塚物語」地元舞踊家 ③講談「管領塚の由来」講釈師：神田愛山 ④舞踊「綾子舞」柏崎市綾子舞保存振興会
- 会場：山の上の能楽堂(雨天時は松之山体育館)
- 入場料：無料
- 問合せ：松之山支所地域振興課内 上杉房能公祭実行委員会(☎596-3134)



野村万作・萬斎公演

真夏の笑い祭典 薪のある狂言



かがり火がたかれた幻想的な雰囲気の中で、狂言「瘦松」・「咲嘩」の2演目と小舞「田植」が演じられます。松之山地域の夏の風物詩「薪のある狂言」に足を運んでみませんか。

- 日時：8月12日(日) 午後7時開演
- 会場：山の上の能楽堂(雨天時は松之山体育館)
- 前売り入場券(全席指定)：大人/SS席 6,000円、S席 5,000円、A席 3,500円(高校生以下は各1,000円引き)※当日券各500円増し
- 申込み・問合せ：真夏の笑い祭典実行委員会(☎596-3788)



上村 英ちゃん

かみむら すぐるちゃん
平成16年9月17日生まれ
山崎

「おかあさんといっしょ」のしょうこおねえさんが大好きなすーちゃん。リズムに合わせて歌を歌ったり踊ったりするのがとっても上手。妹のまこちゃんを守ってくれるやさしいお兄ちゃんです。



25



田辺 斎笹ちゃん

たなべ ゆさちゃん
平成16年1月25日生まれ
松之山松口

3人兄弟のまん中のゆさちゃんとはとってもおかしがりやさん。お家の周りでお兄ちゃんといっしょに虫を採って遊ぶのが日課です。ミミズやカエルも平気で捕まえられます。



自分は保育園のお父さん！

保育者を目指そうと思ったのは、高校3年の夏です。従弟や後輩の面倒をみるのが好きだったこともあり、人に何かを教える人になりたかった。その中のひとつが保育者でした。この春4年制の大学を卒業して就職しました。職場はほとんどが女性ですが、大学生のときに女性の多い環境で鍛えたので大丈夫（笑）。自分は保育の場合は家庭と同じだと思っています。女性保育者がお母さん、男性がお父さんです。今は現場に男性保育者が少ないですが、今後同じ思いの男性が増えるといいなあと思いますね。得意のスポーツを生かした、自分らしい保育をしていきたいです。これから先、たくさん経験を積んで勉強し、将来的には大学で学んだ家族心理学を生かし、家族支援として家庭内のさまざまな相談に応じられる人になりたいです。何気なく「先生大好き！」と言ってくれる子どもたちに、日々癒やされています。



根津 崇さん

1984年生

むつみ幼稚園・保育園勤務

先月の和田愛さんからバトンタッチ。

国の調査では2人に1人が日常生活での悩みやストレスを抱えています。悩みやストレスと上手に付き合うことはこの健康を保つためにとても重要です。

＜重点目標＞
悩みやストレスをためずに、いつでも相談できる人を持っている人の割合を高める

（現状値80%↓目標値23年度83%）

悩みやストレスは誰にでもあります。いつもの健康を損ないます。ストレスは、人に話すことや人の話を聴くことで軽減できます。「悩みやストレスをためずに相談できる人を持ちましょう。」

健康とかがまのシリーズ③

「こころの健康」



問合せ 健康支援課成人保健係
TEL757-3111（内線126）

＜サブ目標＞

ストレスをよく感じることがある人の割合を減少させる

（現状値19%↓目標値23年度15%）

アンケートでは、ストレスを感じることがある人の割合が一番高かったのは男女共40歳代でした。仕事や家事、介護などストレスが多くなる年代です。遠



仕事（家事を含む）以外で、やりがいや楽しみなどがある人の割合を高める

（現状値81%↓目標値23年度85%）

やりがいや楽しみはこころの休養や栄養になります。こころの元気回復を図りましょう。

保健所と市が行っている「こころの健康相談」を知っている人の割合を高める

（現状値37%↓目標値23年度41%）

こころの専門家である精神科医師が相談や助言を行います。詳細は、毎月の市報の25日号をご覧ください。

「周りに悩んでいる人がいたら、専門の医療機関や保健所と市が行っている『こころの健康相談』などで相談するよう勧めましょう。」

光ケーブルネットワークで地域が変わる

VOL.27

◆問合せ◆
総合政策課
地域情報推進室
情報政策係
☎757-3196

連携事業者の提案内容について

市では、6月17日(日)の企画提案会を受け、地域情報化における連携事業者を「東日本電信電話(株)新潟支店（以下NTT）」と「(株)エフエムとおかまち」の2社連合に決定しました。市はこの連携事業者の提案を基に、問題点などを協議しながら、地域情報化の実行計画である「アクションプラン」を作成します。

今号から数回にわたり、連携事業者の提案内容の概要についてお伝えします。なお、提案内容の概要は今後協議する中で一部変更することがあります。

高速インターネット

高速インターネットについては、NTTの「Bフレッツ」サービスをすべての家庭で使えるようにします。

◆Bフレッツの内容

- ◇通信速度…最大100Mbps（上り・下りともベストエフォート型）
- ◇利用料金…月額5,460円（税込）※別途プロバイダ料金が必要ですよ。
- ◇初期費用…840円＋引込工事費現

◆整備方法

市内には、現在NTTの電話交換局が十日町・土市・飛渡・下条・千手・仙田・田沢・松代・室野・松之山の10局舎あります。このうち人口が一番多い十日町局舎エリアはNTTが整備します。残りの9局舎エリアについては、局舎と家庭直近の電柱までの光ファイバを市が整備し、NTTに有償で貸し出します。加入予約申込数によっては、十日町局舎エリア以外もNTTが整備することが提案されています。これが実現すると、市の初期投資がさらに低減されます。

※次回も連携事業者の提案内容についてお知らせします。

慮しないで、家族や周囲の人に協力を求めましょう。

ストレスを解消する自分なりの方法がある人の割合を高める

（現状値73%↓目標値23年度76%）

ストレス解消法には、ぐっすり眠る・バランスのよい食事を摂る・適度な運動をする・ゆったり入浴する・笑いと遊びで緊張をほぐすなどがあります。「ストレスを解消する自分なりの解消法を見つけましょう。」



第26回十日町小唄日本一優勝大会

7月1日(日)、クロス10で第26回十日町小唄日本一優勝大会が開催されました。今大会では、少年少女の部は中澤神奈子さん(魚沼市・12歳)、60歳未満の部は笹岡亜矢さん(長岡市・23歳)、60歳以上の部は浅見幸子さん(新潟市・67歳)がそれぞれ優勝し、笹岡さんが総合優勝を果たしました。笹岡さんは、「優勝すると思ってなかったのだから信じられません。気持ちよく唄えたので満足です。これからも十日町小唄を唄い続けていきたい」と喜びを語りました。今年の出場申込者は3部門合わせて114人。市内からはもちろん、遠くは三重県からの参加もありました。市内外から訪れた約400人の観客は、見事な唄声を披露した出場者たちに大きな拍手を送っていました。

tokamachi topics

三好園四ツ宮内覧会
6月23日(土)・24日(日)の2日間、複合型介護施設「三好園四ツ宮」(本町5)の内覧会が行われました。同施設は、地域密着型の施設として、(福)十日町寿福祉会により新設されたものです。その中で、小規模多機能型居宅介護は、最期まで住み慣れた地域で暮らし続けたいと願う要介護者の人たちの24時間を支えるため、「通い」「訪問」「宿泊」「ケアプラン作成」などのサービスを行います。内覧会には、2日間で約500人が訪れました。
問合せ：三好園四ツ宮 ☎750-5288



松之山温泉組合「人に優しい宿づくり賞」優秀賞に

6月4日(月)、愛媛県の道後温泉で開催された全国旅館生活衛生同業組合連合会主催の「第10回人に優しい地域の宿づくり賞」で、松之山温泉組合が優秀賞を受賞しました。同組合は3年前から棚田スポットとして人気のある天水島「留守原の棚田」の保全活動と農作業体験活動を行っており、その取り組みが高く評価されたものです。高齢で耕作が困難となった棚田を守るために立ち上がり、田植えや稲刈りなど組合員の家族や県内外からの応援を受けながら活動を続けています。柳一成温泉組合長は、「ないものねだりはもうやめて、先達から与えられた大事なモノを受け継いでいきたい。無理のない、スローな里山のペースで進んでいけばいいと感じています」と話していました。

tokamachi topics



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係 ☎757-3112(内線213)へ、お気軽にお寄せください。



6月24日(日)、佐渡市おんでこドームで行われた第23回わんぱく相撲全国大会新潟予選会(兼県大会)で、十日町チームが団体戦で優勝を果たし、全国大会(7月29日(日)・両国国技館)への出場を決めました。県内の強豪11チーム107人が参加するなか、予選のブロック戦、決勝のトーナメント戦での接戦を制し、みごと13年ぶりの団体戦優勝。個人戦でも片桐瞬さん(10歳・白倉)が優勝するなど各選手が健闘しました。全国大会に出場する十日町チームの活躍が期待されます。

全国大会へ はっけよい！

気楽にどうぞ ジョブカフェ

本町分庁舎(本町2)に「若者のためのしごと相談所・ジョブカフェ」がオープンしました。「やりたい仕事が見つからない」「面接はどうやって受けるの」「転職したい」など、仕事に関する悩みや素朴な疑問などに専門のカウンセラーがアドバイス・相談に乗ってくれます。対象はおおむね30代半ばまでの若者で、毎週木曜日午前10時から午後4時まで一人50分が目安。担当するカウンセラーの斎藤美保子さんは、「書類の書き方がわからない、自己PRが苦手など何でもいいです。遊びに来る感覚で気楽にどうぞ」と利用を呼びかけています。(要予約) 問合せ：☎757-3139



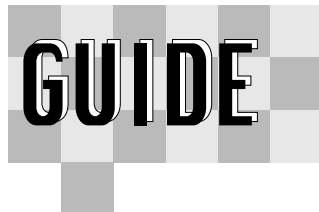
第16回市芸術協会会員展

毎年恒例となった、十日町市芸術協会(小林順二会長)主催による十日町市芸術協会会員展が、6月23日(土)・24日(日)の両日、市民体育館を会場に開催されました。今年で16回を数えるこの会員展には、日本画・洋画・版画・現代美術・彫刻・工芸・写真の7部門に約80点の作品を展示。会場には、2日間で約700人が足を運び、一つひとつの作品をじっくり鑑賞していました。また、併せて市民のための美術館(ギャラリー)建設基金のチャリティ小品展も行われました。

水上ライブにキャンドルのともしび

7月1日(日)、キナーレで「弾! 暖! 団! 第2弾」(LIVE★LIFE★LOVE主催)が開催されました。多国籍屋台やクラフト市など約60店舗が軒を連ねる「だんだんふりま」が開かれるなか、キナーレ中央の池で「灯遊」の演出による約1,000個のキャンドルを灯す「100万人のキャンドルナイト」を実施。夕暮れからは「ASA-CHANG&巡礼」によるパークッションライブが行われ、幽玄な雰囲気でも訪者を魅了しました。6月30日(土)にはエコモールと情報館で、映画「六ヶ所村ラプソディー」の上映も行われるなど、恒例の震災復興活力イベントは梅雨を追い払うかのようなにぎわいをみせました。





お知らせ・ガイド

市役所 TEL 757-3111

普通救命講習会

●日時 ①7月29日(日)②8月4日(土)午前9時～正午(受付8時30分) ●会場 ①十日町地域消防本部②南分署 ●受講料 無料 ●定員 各日先着30人 ※動きやすい服装で参加してください。 ●内容 心肺蘇生法・自動体外式除細動器(AED)の取扱い訓練 ●申込み・問合せ ①7月24日(火)までに十日町地域消防本部(☎757-0119) ②7月30日(月)までに南分署(☎765-2480)

TOKI弦楽アンサンブル公演

●日時 8月4日(土)午後7時～(開場6時30分) ●会場 市民会

せ 十日町軽スポーツクラブ田口(☎752-2683)

ジャズ共和国第53回国会ライブ

●日時 7月21日(土)午後7時～(開場6時30分) ●会場 ラポルト十日町 ●入場料 3,000円 ●出演 MALT Aジャズカルテット ●プレイガイド イトー楽器、オギノ楽器店ほか ●問合せ ハローホリデー(☎752-3608)

かえっこシヨップ&大道芸ももっちゃん

●日時 7月21日(土)午前10時～午後2時(大道芸は午前11時～午後1時30分) ●会場 キナーレ ●入場料 無料 ●問合せ 加賀書院(☎752-2114)

アルビレックス新潟十日町市キャンプ

▲期間 7月22日(日)～7月28日(土)
▲会場 クロアチアピッチ
▲宿泊 ベルナティオ

※詳細はホームページでチェック!

問合せ スポーツ振興課 ☎752-4377

館 ●入場料 大人2,000円、高校生以下1,000円 ●チケット販売 中央公民館または各地区公民館 ●問合せ 生涯学習課(☎757-8918)

子ども博物館 信濃川に親しむ

魚とりや川の生物などを勉強します。 ●日時 7月30日(月)午前9時 ●集合場所 博物館 ●対象 小学4～6年生 ●参加費 500円(消耗品・保険料) ●定員 先着20人 ●申込み・問合せ 7月18日(水)までに博物館(☎757-5531)

千手観音十七夜祭り

千手観音の例祭。歌謡ショーや露店、花火大会があります。 ●日時 7月16日(海の日)午後7時 ●会場 千手観音(友重) ●問合せ 川西観光協会(☎768-4951)

七ツ釜まつり

釜川上流にある七ツ釜公園で、田代集落の伝統芸能「神楽」や「水取神事」などを行います。 ●日時 7月15日(日)午前10時～午後3時 ●会場 七ツ釜公園 ●問合せ 七ツ釜観光協会(☎763-3168)

中之島流十日町大正琴愛好会第15回おさらい会

●日時 7月29日(日)午後1時30分～(開場1時) ●会場 十日町商工会議所 ●入場料 無料 ●曲目 「見上げてごらん夜の星を」「大阪ラプソディ」ほか ●問合せ 松沢(☎757-2302)

坪山愛瓢会 絵付けひょうたん展示会

●日時 7月21日(土)・22日(日)午前10時～午後5時 ●会場 坪山公民館 ●入場料 無料 ●内容 絵付けひょうたんの展示 ●問合せ 中村(☎768-2470)

水泳教室無料体験会

リフレッシュ水泳教室(毎週月・木曜日)と水泳入門教室(毎週火・金曜日)の無料体験会を実施します。 ●期間 7月17日(火)～31日(火)午前11時30分～12時30分 ※回数制限なし ●会場 十日町体力づくり支援センター ●参加費 無料 ※保険料として1回100円 ●持ち物 水泳用具

きもの歴史館

十日町・魚沼地方きもの展

●期間 7月15日(日)～8月21日(火)午前10時～午後5時 ※毎週水曜日は定休日 ●会場 キナーレきもの歴史館 ●入場料 大人300円、中学生100円、小学生以下無料 ●展示 十日町友禅、十日町紬、越後上布、小千谷ちぢみなど約35点 ●問合せ キナーレ(☎752-0117)

金融相談会

国民生活金融公庫、丸経資金、市・県制度融資など、夏期決済資金や賞与等運転資金及び設備資金の相談を受け付けます。 ●日時 7月17日(火)午前10時～午後6時 ●会場 十日町商工会議所 ●持参するもの 過去2期分の決算書・申告書、直近の試算表、印鑑 ●申込み・問合せ 前日までに十日町商工会議所(駅前)(☎757-5111)

三好園納涼大会

●日時 7月28日(土)午後6時～8時 ●会場 三好園園庭(下条中央通り) ●内容 夜店、盆踊り、花火など ●問合せ 特別養護老人ホーム三好園(☎756-2106)

一式 ●問合せ 十日町体力づくり支援センター(☎758-3343)

市内のプールを開放します

施設名	開設期間	開 場 時 間	定休日	使用料	問合せ
市民プール	7 月25日(水)～ 8 月26日(日)	午前 9 時～午後 6 時 (8月13日以降は午後5時まで)	なし	一般・高校生 300円 小・中学生 200円 幼児 100円	752-4377 (752-0737)
松代プール	7 月28日(土)～ 8 月30日(木)	午前 9 時～ 午後 5 時			597-2301 (597-3607)
室野プール					597-2301 (598-2715)
蒲生プール					597-2301 (597-3273)
松之山プール	7 月27日(金)～ 8 月26日(日)	午前10時～午後 5 時			596-2265 (596-2194)

※プール開設期間中は()内の番号に問い合わせてください。

ソフトバレーボール大会

●日時 8月5日(日)午前8時30分～ ●会場 市民体育館 ●種目

『魚沼を学ぶ』

平成19年度博物館講座

十日町市の大部分は古い時代から魚沼郡に属しています。魚沼は雪深く、越後縮を始めとした織物の盛んな土地として知られていました。講座では今年から、私たちの故郷・魚沼について学びます。

- 会場＝博物館
- 受講料＝無 料
- 講義時間＝各回とも午後1時30分～3時30分
- 申込み＝7月18日(水)までに、博物館に申込書を提出

		期 日	講 師	タイトル・内容
3回シリーズ	1回目	7月21日(土)	貝 瀬 香 氏 (鈴木牧之記念館学芸員)	魚沼の文化交流を探る ～鈴木牧之の交友から～
	2回目	7月28日(土)	高 石 真 理 子 氏 (トミオカホワイト美術館学芸員)	白の世界に魅せられて ～富岡惣一郎と魚沼～
	3回目	8月4日(土)	石 原 正 敏 氏 (十日町市博物館学芸員)	魚沼の大地と火焰型土器 ～故郷の縄文時代～

申込み・問合せ＝博物館 (☎757-5531)

所(☎757-5111)

十日町軽スポーツクラブ 納涼盆踊りの集い

ひと足早く、盆踊りを楽しみましょう。 ●日時 7月25日(水)午後1時～3時15分 ●会場 市民体育館 ●参加費 無料 ●問合せ

m×3m) ●申込み・問合せ 8月20日(月)までに新潟国際ビジネスメッセ2007実行委員会事務局(☎025-223-1150)

県立上越テクノスクール 受講生募集

母子家庭の母親などのオフィスビジネス科受講生募集です。 ●日時 準備講習 9月3日(月)～7日(金)午前9時35分～午後2時40分 ●座学訓練 9月11日(火)～12月7日(金)午前9時35分～午後3時35分 ●会場 上越地域職業訓練センター(上越市) ●受講料 無料 ※教材費など12,000円程度の負担あり ●定員 15人 ●内容 パソコンの基礎・応用などの知識・技能の習得 ●申込み 8月3日(金)までに管轄のハローワーク ●問合せ 県立上越テクノスクール(☎025-545-2190)

皇居勤労奉仕団員募集

十日町市皇居勤労奉仕団妻有会では第35回奉仕団員を募集します。 ●期日 20年4月(4泊5日) ●参加費 73,000円 ●定員 先着50人 ●申込み・問合せ 8月31日(金)までに片桐久作(☎757-3948)



新潟県農業大学校 学生募集

20年4月に入学する学生を募集しています。詳細は問い合わせください。 ●募集定員 稲作経営科40人程度、園芸経営科30人程度、畜産経営科10人程度 ●問合せ 新潟県農業大学校教育科(☎0256-72-3141) または十日町農業普及指導センター(☎757-5518)

新潟国際ビジネスメッセ2007出展募集

業種・地域・企業規模を問わない総合産業見本市の出展募集です。 ●会期 11月8日(木)・9日(金)午前10時～午後5時 ●会場 新潟市産業振興センター ●展示規模 180小間 ●出展料 105,000円/1小間(3

19年度海上保安学校・海上保安大学校学生募集

●受付期間 ①海上保安学校 7月24日(火)～8月7日(火) ②海上保安大学校 8月30日(木)～9月11日(火) ●採用人数 ①約180人 ②45人 ●試験期日 ①9月30日(日) ②11月3日(土)・4日(日) ●試験地 ①新潟市ほか ●身分・給与 ②20年4月の入校と同時に国家公務員となり在学中は月額約14万円を支給 ●申込み・問合せ ②第九管区海上保安部総務部人事課 (☎0120-444-576)

【清津山の会・鳥海山登山】 ●日時 7月28日(土)～29日(日) ●参加費 20,000円 ●定員 25人 ●事前説明会 7月20日(金)午後8時(中里総合センター) ●申込み・問合せ 7月15日(日)までに清津山の会事務局 (☎090-1993-4925)

アロハ・ビヨン・ザ・リーフ会員募集

いっしょにフラダンスを楽しみませんか。 ●日時 毎週土曜日午前9時～正午 ●会場 中央公民館 ●講師 上村セイさん ●申込み・問合せ 山川 (☎757-5820)

年金

児童手当の現況届を提出してください

児童手当現況届の提出期限は6月29日(金)です。まだ提出していない受給者は早急に提出してください。 ●提出場所 本庁お

よび各支所市民生活課 ●持参するもの 児童手当現況届、印鑑、年金加入証明または受給者の健康保険被保険者証などの写し(国民年金加入者は不要) ※代理人でも手続き可(受給者本人の印鑑を持参) ●問合せ 市民生活課 年金係(内線167・168)

紙類資源ごみを出すと
きは紙ひもの使用を

紙類の資源ごみを出すときは、種類別に紙ひもを使って結ぶようご協力をお願いします。ピニールひもなどは切り取って処分しなければなりません。資源として回収された紙類から紙ひもが再生され市販されています。ご利用ください。 ●問合せ 環境衛生課 (☎752-3924)

廃棄物処理施設見学会

廃棄物処理施設の見学会を開催します。毎日出しているごみの処理方法を見てみませんか。 ●日時 7月25日(水)午後1時30分～5時 ●見学場所 市内リサイクル施設、川西有機センター

乗合タクシー運転開始

飲酒運転を減らすことを目的に、7月から、中里・津南方面に向けて乗合タクシーが出ます。これは、市と警察署、地区交通安全協会の働きかけに、十日町地区タクシー協会が賛同し実施されるものです。ご利用ください。 ●日時 毎週金・土曜日の午後10時30分 ●乗車場所 JR十日町駅東口ほか ●料金 山崎まで1人2,000円(途中下車可) ●問合せ 十日町地区タクシー協会(明石交通 ☎757-3360)

介護支援専門員実務
研修受講試験案内配布

●配布期間 7月20日(金) ●配布場所 十日町市社会福祉協議会本所・各支所 ●問合せ 十日町市社会福祉協議会 (☎750-5012)

信濃川の増水に注意!

JR信濃川発電所では、河川

寄付ありがとう

- 6月25日届出分まで(敬称略)
- 十日町市へ＝(株)北越銀行(3,000,000円)
 - 情報館へ＝登坂尚志(西浦東)丸山浩(稲葉)西方幸男(川原町)上村弘樹(土市1)庭野勇吉(高田町3西)
 - 博物館へ＝松井定延(美雪町3)中林音蔵(上町)高橋ハマ子(中条八幡)

「ダメ。ゼッタイ。」は
薬物乱用防止の合言葉

薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」普及運動が7月19日(木)まで実施されています。若者を中心に世界中で急増している麻薬や覚せい剤の乱用は、心や体をむしばみばかりでなく、家庭の崩壊や悲惨な事件の原因になります。社会が一丸となって薬物

査結果は統計を作るためのみに使用します。7月下旬から8月末まで調査員がおたずねします。ので、ご協力をお願いします。 ●調査対象地域 十日町市下条1丁目～4丁目、下組 ●問合せ 県統計課 (☎025-285-5511)

乱用の撲滅を目指しましょう。 ●問合せ 健康支援課地域医療係(内線127)

7月は「愛の献血助け
合い運動」月間です

病気や事故の治療に使われる輸血用血液は、すべて善意の献血でまかなわれていますが、長期保存ができないため、1年を通じて安定した献血量を確保する必要があります。皆さんのご協力をお願いします。献血日程は、市報やホームページをご覧ください。※県内の献血ルームでは毎日献血を受け付けています ●問合せ 健康支援課地域医療係(内線127)

県立十日町病院
小児科休診のお知らせ

8月2日(木)～7日(火)の間、担当医師不在のため小児科を休診します。 ●問合せ 県立十日町病院 (☎757-5566)

コイヘルペスウイルス病
まん延防止にご協力を

人体には感染しませんが、まん延防止のため、コイの移動や取扱いに協力をお願いします。 ①河川湖沼で釣ったコイを持ち帰って池や川に放さない ②コイ

十日町市環境基本計画(素案)への
パズリックコメント募集

十日町市では、環境基本計画を策定しています。このたび、素案がまとまりましたので、市民の皆さんからの意見を募集します。

- 意見募集する案件：十日町市環境基本計画(素案)
- 募集期間：19年7月17日(火)～8月10日(金)(必着)
- 素案の閲覧場所：本庁市民生活課、支所市民生活課、中央・中条・吉田・下条・水沢公民館、情報館、市ホームページ (<http://www.city.tokamachi.niigata.jp/>) ※7月17日(火)から閲覧できます。
- 意見提出方法：住所、氏名、電話番号を明記のうえ、修正などの必要な個所のページ及び修正内容とその理由について明記し、持参、郵送、ファックス(「環境政策室あて」と記入)または電子メールで提出してください。書式は定めません。
- 意見の反映：意見集約後、内容検討のうえ計画への反映に努めます。
- 提出先・問合せ：〒948-8501 十日町市千歳町3丁目3番地 市民生活課環境政策室環境企画係(内線157・158) FAX 752-4635 電子メール th-shimin@city.tokamachi.niigata.jp

所市民生活課生活環境係

毎月勤労統計調査
特別調査にご協力を

厚生労働省では、7月末現在で常用労働者を1～4人雇用する事業所を対象に、毎月勤労統計調査特別調査を行います。この調査は、賃金や労働時間、労働者数の動向を都道府県別に明らかにすることを目的とし、調

防犯灯を現物支給します

ほか ●定員 先着30人 ●申込み・問合せ 7月20日(金)までに十日町市消費者協会(市民生活課環境政策室内内線158)

設置費・維持費は町内負担です。8月10日(金)までに町内単位で申し込んでください。 ●申込み・問合せ 市民生活課環境政策室(内線158) または各支

での水難事故防止のため、ダム放流警報用サイレン・スピーカーを設置しています。ダムから水を放流するときは警報を流すので、早めに安全な場所へ避難してください。警報に気付かなくとも増水してきたら急いで待避してください。 ※7月20日(金)～8月31日(金)、10月1日(月)～11月9日(金)は増水が早いので十分注意してください。 ●問合せ JR東日本信濃川発電所 (☎0258-82-2702)

守ろう!新潟県の最低
賃金は1時間648円

最低賃金制度は、アルバイトや臨時採用などの雇用形態を問わず、県内で働くすべての人が対象となります。最低賃金をしっかりと守って労働条件の改善に取り組みしましょう。 ●問合せ 新潟労働局労働基準部賃金室 (☎025-234-5924)

(社)十日町地域
シルバー人材センターの
事務所が移転します

7月25日(水)から、現在の事務所(本町5丁目)が伊達第3(〒949-8522伊達甲971-1・旧JA十日町伊達支店)に移転します。 ●問合せ (社)十日町地域シルバー人材センター (☎757-5708)

よさこいだわ

▼「ときめきネットワーク」の取材で、むつみ幼稚園・保育園の年中さんのクラスにお邪魔しました。給食の時間に、座って配膳を待つ子どもたちが、カタツムリの角は2本か3本か、について話し合いを始めました。さながら子ども版「政治討論会」。意見は平行線で結論は出なかったものの、真剣な瞳、ひたむきで純粋な心に触れ、ちょっとした感動を覚えたひとときでした。 ▼公民館の婦人学級から誕生した機関紙「ゆずり葉」が20周年を迎えたこのこと。創刊から20年たった今も手書きで作られている紙面からは、手作りならではの温もりが感じられます。毎年8月の「戦争の記録特集」には、体験した人だからこそ分かる生々しい手記が掲載されています。戦争を知らない私たちへの大切なメッセージです。 ▼「パンバーン」。小気味よく張扇で釈台を叩く音が会場に響き渡ると、聞き入る大人も子どもたちも皆、身を乗り出します。感動も笑いも絶妙な間や調子の取り方で、ぐいぐいと聞く人を話の中に引き込んでいくので、モクベエ伝説のストーリーを頭の中のスクリーンに鮮明に描写することができま



(優)



(鈴)



くじらが小学校を
食べちゃったんだ



飯塚悠貴さん（1年）

クジラが小学校を食べちゃったんだ。ちょっとこわいけど、友だちや海の生きものがお腹の中で楽しそうに遊んでいるよ。教室も色を変えてきれいにしたんだ。



海のなかまたち



大久保将貴さん（3年）

水族館には、いろんな海の生き物がいて驚きました。毛糸で魚を作ったら、うろこの感じがでて良かったです。夏休みに海に行って、魚たちに会いたいです。



自分のうちばき



太田可南子さん（5年）

難しそうだったけどおもしろそうだったので、うちばきを描きました。うちばきよりも床の色ぬりが難しかったです。楽しく上手に描けたので気に入ってます。



鳥とぼうけん



池田七菜さん（2年）

私は大空高く飛び鳥が好きです。その鳥に乗って、虹の橋を渡ったら気持ちいいだろうなあ。いろいろな色のお家がたくさんある、きれいなまちも飛びたいです。



巨大タコ



樋口旭さん（4年）

海ぞくに捕まったタコたちが、合体して大きくなりました。サメやクジラより大きくなって、仕返しに行くところです。大きな吸盤で悪い海ぞくをやっつけます。



はねる城



福崎拓哉さん（6年）

バネの足は、針金を自分で曲げて作りました。こだわったのは星の城に乗って、友だちといっしょに世界中を旅したいです。



ジュニア芸術祭

25

東小学校